

FUKI iNAHO インターロック 暗証番号電子錠 GOAL LXタイプ 鍵交換方法

1.GOAL LXタイプ シリンダーをインターロックに交換していきます。プラスドライバーをご用意下さい。



2.まずはドア側面の錠ケース刻印を確認して下さい。【GOAL AS・LX】の刻印があります。



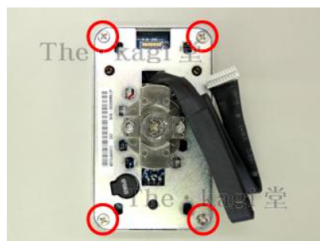
3.インターロック「リーダー本体」の取り付け準備を行います。



4.まず、リーダー裏側のゴムプレートを外して下さい。



5.すると四隅にネジが現れます。



6.四隅のネジ全てをプラスドライバーで外して下さい。



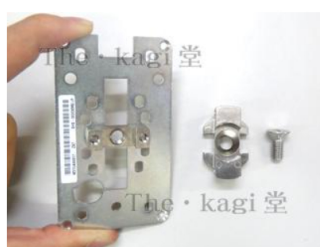
7.先ほどのネジ全てを外すと、リーダーの裏ぶたを取り外すことができます。



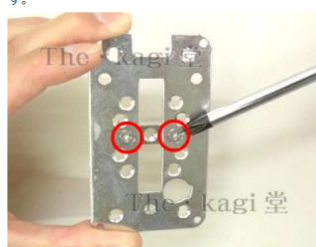
8.取り外した裏ぶたの中央にある大きいネジをプラスドライバーで外して下さい。



9.写真右側のアタッチメントが外れます。



10.次に裏ぶたの反対側、赤丸部分のネジを外します。



11.小さい方のアタッチメントも外れます。

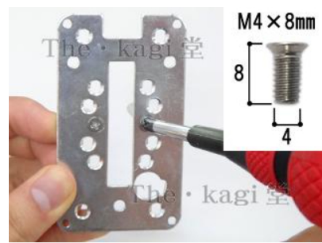


12.続いて商品付属の「強化引き足」を2本準備し、取り付け向きに注意しながら赤丸の穴にセットします。黒丸の穴はリーダー取り付け位置の調整時にお使い下さい。



13.先程の引き足を商品付属「M4×8 特血ネジ」で反対側から留め付けます。

14.写真のように引き足が2本立っている状態になります。



15.引き足を取り付けた裏ぶたをリーダーに戻して下さい。



16.元のように四隅をネジで留め付け付けます。



17.ゴムプレートに戻します。



18.これでリーダーの取り付け準備は完了です。



19.次にインターロック「ボディ本体」の取り付け準備を行っていきます。



20.まずはボディの裏ぶたを外して下さい。

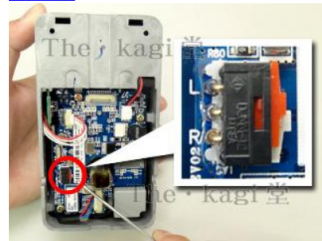


ボディ裏側

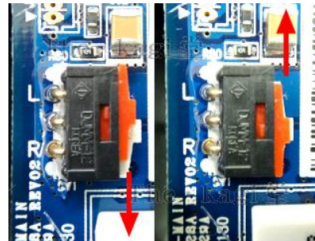
21.ボディ内部基盤、赤丸部分のみでドア勝手の設定を行います。※[ドア勝手についてはこちらをご参照下さい。](#)



22.基盤の赤いつまみを上下にスライドさせ、左勝手の場合は「L」、右勝手の場合は「R」に設定して下さい。



23.商品付属の「センサーケーブル」を用意して下さい。



24.センサーケーブルをボディ本体、赤丸部分のコンネクター受け側に差し込みます。



25.「センサーケーブル」のコンネクター差し側の拡大写真です。

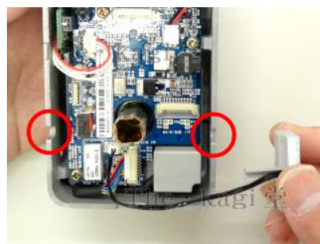


26.ボディ本体、コンネクター受け側の拡大写真です。コンネクターは奥まで確実に差し込んで下さい。





27.センサーを赤丸部分の切り込みにセットします。



28.取り付け位置は3段階で調整可能です。【交換手順57】の作業でセンサーとマグネットの間隔が1.5cm以下となるように調整して取り付けして下さい。



29.センサーはドアの開く側に取り付けます。



30.続いてボディの裏ぶたからゴムプレートを剥がし、赤丸部分に突起がありますので、センサーを取り付けた側を切り取ります。



31.怪我に十分気をつけ、ハサミやカッターなどで切り取して下さい。



32.ゴムプレートと裏ぶたを合わせたら、これでボディの取り付け準備は完了です。



33.ここからはドアへのインターロック取り付け説明をしていきます。まずシリンダーを外して下さい。
[※LXシリンダーの取り外し方法はこちらをご参照下さい。](#)



34.室外側からドアと錠ケースの隙間にリーダー本体裏のケーブルを通します。ケーブルを無理に引っ張ったり、切断・破損しないように慎重に作業して下さい。



35.ケーブルを通す隙間がない場合は錠ケースを外してから配線を行います。※LXハンドルセットの取り外し方法は[こちらをご参照下さい。](#)



36.大抵の場合はケーブルを通し辛いので、錠ケースを外してできた隙間に配線を通し、再度錠ケースを取り付ける作業を行って下さい。



37.配線完了後、リーダー本体の引き足を錠ケースのネジ用貫通穴に通します。



38.ケーブルの折れなどに気をつけながらドアに密着させます。



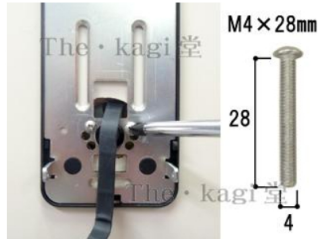
39.室内側に通したケーブルをボディ裏ぶた中心の角穴に通します。



40.赤丸部分を錠ケースのネジ用貫通穴に合わせながらドアに密着させます。



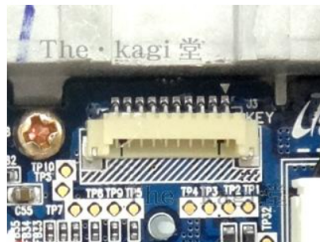
41.先程合わせた穴を商品付属の「M4×28 特ナベネジ」で留め付けます。



42.続いて、ケーブルコネクタをボディ本体の赤丸部分に接続します。



43.ボディ本体、ケーブルコネクタ受け側の拡大写真です。



44.ケーブルコネクタは向きに気をつけ、奥まで確実に差し込んで下さい。



45.次に商品付属の「角芯」を準備します。ドア厚が40mm以下の場合短い角芯を、40mm以上の場合長い角芯を使用して下さい。



46.錠ケースのサムターン取り付け穴に角芯をセットします。



47.錠ケースのサムターン取り付け穴形状に合わせて角芯をセットし、赤矢印の段差まで差し込んで下さい。



48.ボディ本体の筒状部分に付属スプリングをセットします。



49.一度ボディ本体をドアに取り付け、サムターンとデッドボルトが確実に運動しているか確認して下さい。動かない場合はボディのサムターンを90度回した位置で再度取り付けて下さい。



50.両面テープの上紙をはがし、センサーの貼り付け準備をします。



51.不具合の原因となりますので、本体取り付けの際はケーブル等を圧迫しないように取り付けして下さい。



52.ボディ本体はドアにしっかり密着させて下さい。





53.商品付属の「M3×5 特皿ネジ」を準備し、ボディの側面を留め付けて下さい。



55.次にボディ本体の電池ケースを取り出します。



57.続いて、商品付属の「マグネット」をドア枠に取り付けます。両面テープが付属のネジで確実に固定し、**センサーとマグネットの間隔は1.5cm以下となるように**取り付けして下さい。



59.ボディ本体にアルカリ電池4本をセットします。



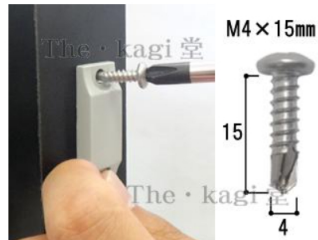
54.同じく反対側も留め付けて下さい。



56.さらに「M3×5 特皿ネジ」で電池ケース奥の赤丸部分を留め付けて下さい。



58.ネジで固定する場合は、商品付属の「セルフドリリングネジ M4×15 トラス」を2本ご使用下さい。



60.最後に動作確認をして作業完了です。



比較的簡単にお取替出来ますが、
お困りな事、ご不明な点ございましたら
お気軽に当店までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ 《 dewalock@arion.ocn.ne.jp 》

《 [FUJINAHO インターロック 商品ページ](#) 》

《 [The・Kagi堂トップページはこちら](#) 》

画像の無断使用、流用は固くお断りします。